

# 容器包装プラスチック類リサイクルの流れ

資源ごみとして出される「容器包装プラスチック類」は(財)日本容器包装リサイクル協会を經由し、再生樹脂、土木建築用資材、プラスチック板、日用品雑貨等に再資源化されています。

## ごみの排出



汚れている物があったり、容器包装プラスチック以外の物があると、リサイクルの妨げになるから気を付けてね。



### プラマークを確認します

プラマークを目安に分別してください。  
必ずしも容器そのものにプラマークが表示されているとは限りませんが、商品によっては、1箇所にまとめて書かれている場合もあります。

### 汚れているものは、汚れを取り除いてください。

汚れは、紙や布で拭き取るか水やお湯ですすいで取り除いて出してください。  
汚れが付いているとリサイクルの障害になります。  
また、汚れたものを混入すると、正しく出された他のものまで汚してしまいます。

### 異物の混入はダメ

容器包装プラスチックごみの袋の中には、さまざまな異物の混入が見受けられます。リサイクルの妨げになるので絶対に混入しないように注意してください。



汚れは、軽く洗うか拭き取る



ボトルからキャップを外し、泡が出ない程度にすすぐ



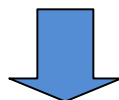
実際に入っていた異物

## ごみの収集・選別・圧縮梱包



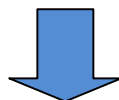
清掃工場ストックヤード

各家庭から集積所に排出された容器包装プラスチックごみは、収集され一度、三芳町清掃工場ストックヤードに一時保管されその後、選別委託業者に運ばれて行きます。



手選別作業

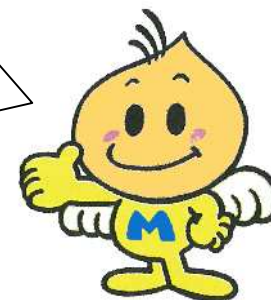
運ばれてきた容器包装プラスチックごみは、ここでごみの袋を破り、汚れた容器包装プラスチックや不純物が混入していないかを、手作業により選別・チェックされていきます。



圧縮梱包作業

選別し、不純物が取り除かれた容器包装プラスチックごみは、機械により縦1m×横1mの大きさに圧縮梱包された後に、(財)日本容器包装リサイクル協会が選定した再生事業者に引き渡されます。

たくさんの不純物が混入しているね。  
家族みんなで、しっかり分別をするように徹底しよう。



### 選別中に見つかった不純物



中身の入ったプラ



紙類



金物類



ビン類



電池



ライター



カン類



生ゴミ



医療系廃棄物

## 再生事業



再生事業者引き渡された容器包装プラスチックごみは、機械で梱包が解体、選別された後に、さらに手選別にてリサイクル材料別に選別していきます。ここでも不純物の混入がないかチェックされています。



材料別に選別されたリサイクル材料は、破碎処理、洗浄処理、遠心分離処理、脱水処理、乾燥処理をおこない再生品化製品にしていきます。



いよいよ再生品化製品ができたよ！  
これがどんな製品に生まれ変わるんだろう？

### 容プラからできる再生品化製品



・ポリエチレンテ  
レフタレート



・ポリエチレン  
・ポリプロピレン



・ポリスチレン

## 再商品化

再生事業者によって再生品化製品された容器包装プラスチックは、リサイクル製品再生事業者によって新たに、再生樹脂・土木建築資材・プラスチック版、日地用品雑貨に生まれ変わり、再利用されていきます。



再生樹脂



土木建築用資材



プラスチック版



日用品雑貨

様々な過程を経て、リサイクル用品に生まれ変わり、再利用されていくんだね。



リサイクルをする事でごみの減量化にもつながるんだよ。家族みんなでしっかり取り組むことが大事なんだね。

